

press release

2011 年3 月18日

東北地方太平洋沖地震 義援金受付のお知らせ

スタンダードチャータード銀行は、3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震の被害に遭われたみなさまへ心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

被災地復興、および被害に遭われた方々の日々の生活のお役に立てていただけるよう、当行は、グループとして寄付を行うとともに、当行スタッフ、お客様からのご寄付窓口として下記の口座にて義援金を受け付けさせていただくことになりました。

皆様からの義援金は、後日、被災者の方々の救済支援や被災地の復興支援にのために活動する団体を通して寄付を行います。みなさまからの温かいご支援をお待ちしております。

記

<国内からのご寄付>

口座 : 三菱東京 UFJ 銀行 新丸の内支店
種目 : 当座預金
口座番号 : 1025104
口座名義 : スタンダードチャータード銀行 東京支店

※お振込みの際は、「東北地方太平洋沖地震」へのご寄付コード「111」を、ご依頼人名義の最初に必ずご入力ください。

<海外からのご寄付>

口座 : Standard Chartered Bank, Tokyo (SWIFT BIC SCBLJPJT)
口座番号 : 08151300003
口座名義 : Japan Disaster Relief

本件に関するお問合せは下記にて承ります。

スタンダードチャータード銀行
コーポレート・アフェアーズ部
Tel: 03-5511-1245 / Fax: 03-5511-9311
CA.japan@sc.com

スタンダードチャータード銀行－アジア・アフリカ・中東地域における先駆者として

スタンダードチャータード銀行の最終持ち株会社であるスタンダードチャータード PLC は、ロンドン証券取引所、ムンバイ証券取引所、ならびに香港証券取引所に上場し、時価総額ベースで FTSE100 構成銘柄の上位 20 社にランキングされています。ロンドンに本拠地を置く当行グループは、創立以来 150 年以上の歴史を誇り、世界で最もダイナミックな市場－アジア・アフリカ・中東地域における先駆者として事業展開しています。また、その営業収益および税引き前利益の約 9 割は同地域市場から創出されており、ここ数年にわたる収益成長は、現地に根ざし、その地のお客様とさらに親密な顧客リレーションシップを構築するという当行のコミットメントによるものです。

また、スタンダードチャータード銀行は、世界 70 カ国以上で 1,700 余の店舗展開をするグローバル事業ネットワークを有し、総勢 80,000 余名の行員に国際的なキャリア構築の機会を提供しています。また、長期的視野に立ったサステナビリティ(持続性)のある事業構築に取り組む傍ら、高いレベルでの企業統治(コーポレートガバナンス)を保持するとともに、社会的責任を果たし、環境保護、および、多様性に富んだ人材育成にも力を注いでいます。新しいブランドプロミスである「Here for good」は、当行のこのような伝統と企業価値を表すものです。

日本・アジア地域におけるスタンダードチャータード銀行について

日本におけるスタンダードチャータード銀行の歴史は、横浜にはじめての駐在員事務所を開設した1880年にさかのぼり、今年で131年目を迎えます。現在では、東京支店(千代田区・山王パークタワー)および丸の内支店(千代田区・岸本ビル)において約270名の従業員を擁しています。アジア・アフリカ・中東の各地域で投資事業を展開する日本の企業法人・金融法人のお客様向けに貸出、カストディ、トレジャリー、トレードファイナンス等の金融サービスを提供するほか、2005年には個人のお客様向けに「プライオリティバンキング」部門を開設し、さらなる成長を続けています。

世界におけるスタンダードチャータードのウェブサイト(英語): www.standardchartered.com

日本におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト(日本語): www.standardchartered.co.jp

日本におけるスタンダードチャータード銀行のウェブサイト(英語):

www.standardchartered.co.jp/index_english.html